

奈良県住生活ビジョン  
(奈良県住生活基本計画)

奈良県

令和5年12月



# も く じ

I	計画の目的と位置づけ	
1	計画の目的	1
2	計画の位置づけ	1
3	計画期間	2
II	統計データにみる「住まいまちづくり」の現状と課題	
(1)	人口・世帯	3
(2)	県民意識	7
(3)	住宅・住環境	8
(4)	地域別の状況	14
III	「住まいまちづくり」の基本理念と施策	
1	「住まいまちづくり」の基本理念	17
2	「住まいまちづくり」の基本方針	18
3	「住まいまちづくり」の施策と目標	19
	方針1 住み続けられるまちをつくる	
	(1)誰もがぐらしやすいまちをつくる	19
	①持続可能な「住まいまちづくり」の推進	
	②ポストコロナに対応した新しい「住まいまちづくり」の実現	
	③安全に暮らせる「住まいまちづくり」の推進	
	(2)建築物等ストックを活かしてまちをつくる	25
	①次世代への建築物等の継承(予防)	
	②空き家等を活用した「住まいまちづくり」(活用)	
	③適切な管理が行われていない空き家等への対応(除却)	
	方針2 住まいを必要とする人を支える	
	(1)民間賃貸住宅を活用した住まいの確保	28
	(2)公営住宅等を活用した住まいの確保	29
	①公営住宅等の募集、情報発信、適正管理	
	②市町村連携による老朽公営住宅の集約化、まちづくりの推進	
	③計画的な県営住宅の長寿命化改修の加速化	
	(3)官民連携による住まいの確保への支援	32
	①地域の人々を支える居住支援体制の充実強化	
	②緊急に住まいを必要とする人への支援(災害時の仮設住宅の供与等)	
	《関連計画1 賃貸住宅供給促進計画》	35

	《関連計画2 高齢者居住安定確保計画》	37
方針3	良質な住宅の供給・循環を促進する	
	(1) 高い性能・品質の住宅供給・循環を促進する	42
	①住宅の性能・品質の向上	
	②マンションの適切な維持管理の促進	
	《関連計画3 マンション管理適正化計画》	46
	(2) 奈良県の気候・風土にあった住宅の供給を促進する	50
	①県産材の活用の促進	
	②奈良県の気候・風土に合った住宅の普及・促進	
4	地域・住宅地の特性に応じた「住まいまちづくり」の方向	54
	《住宅・住宅地の重点供給地域》	63
5	計画の実現に向けて ー関係主体間の連携や推進体制の整備ー	65